

【PRESS RELEASE】

那須どうぶつ王国は、希少動物たちの命をつなぐための資金調達を目的とし
 2回目のクラウドファンディングを行っています。

-自然へいざなう“野生への扉”プロジェクト セカンドチャレンジ-「魅了する動物園を目指して」



那須高原リゾート開発株式会社が運営する那須どうぶつ王国(所在地:栃木県、代表取締役社長:佐藤哲也、以下「那須どうぶつ王国」)は、2021年8月30日(月)からクラウドファンディング-自然へいざなう“野生への扉”プロジェクト セカンドチャレンジ“「魅了する動物園を目指して」をREADYFORにてスタートしました。おかげさまで開始から4日間で約800万円のご支援をいただいております。(2021年9月2日現在)

『プロジェクトの概要』

募集期間:2021年8月30日(月)~2021年10月31日(日) (63日間)

プロジェクトページ <https://readyfor.jp/projects/nasu-oukoku2021>

目標金額:3,000万円 形式: ALL in 方式

使用目的:日本固有種ニホンカモシカ、国際希少動物種シベリアトラの新施設、スナネコ新施設、貴重な遺伝子を保存する配偶子バンクの設置、ライチョウ野生復帰プロジェクト、SDGs等への活用



『リターン返礼品について』

下記記載のコースは、第一弾で出す返礼品の一例となります。



グッズで応援コース

ライチョウグッズ(T シャツ・マグカップ) オオカミ・スナネコ等 10,000円～50,000円

体験して応援コース

猛禽類 タカキャッチ体験等 30,000円～

命名して応援コース

フンボルトペンギンの命名・シベリアトラ・マヌルネコ新施設名称権等 100,000円～300,000円

* 施設名称については、命名権利者と相談のうえ、テーマにあったネーミングに決定します。

※詳細はREADYFORの内のプロジェクトページをご覧ください。(那須どうぶつ王国公式HPよりリンクしています)

<https://readyfor.jp/projects/nasu-oukoku2021>

昨年のGWの臨時休園から新型コロナウイルス感染拡大による度重なる緊急事態宣言により、再開にあたり感染予防対策を最優先に実行し、安全、安心をお届けするために試行錯誤を繰り返してまいりました。

しかしながら、2021年もGWの期間は2019年(コロナ前)対比で60%の減収、さらに夏休みの最盛期に緊急事態宣言が発出され、GWを含む4月～8月末は2019年対比で入込数は約45%の減少、売上は約4億円の減収が予想されています。2年続けての集客減、収入減の苦境に立たされております。また秋以降も回復は見込めない状況にありコロナ禍で大きく影響を受けた昨年を下回る可能性が高いと危機感を強めております。

この状況の中、昨年実施したクラウドファンディングご支援により完成した帰順化施設に8月、野生復帰を目的として中央アルプスから野生のライチョウ家族が移送されました。私たちの命をつなぐ責務はこれからまさに正念場を迎えます。今後クラウドファンディングセカンドチャレンジでご支援いただきました支援金は、下記に活用する予定です。野生では生息数が500頭程度まで落ち込んでいると推測される国際希少野生動物種、絶滅危惧種のシベリアトラの保全、国の特別天然記念物で日本固有種のニホンカモシカの保全に新たに取り組みます。また、スナネコの新施設や配偶子バングの設置を予定しております。

お問い合わせ

那須どうぶつ王国 TEL 0287-77-1110

那須どうぶつ王国 広報

宮地さくら

TEL 090-8870-3508

峰重あずさ